

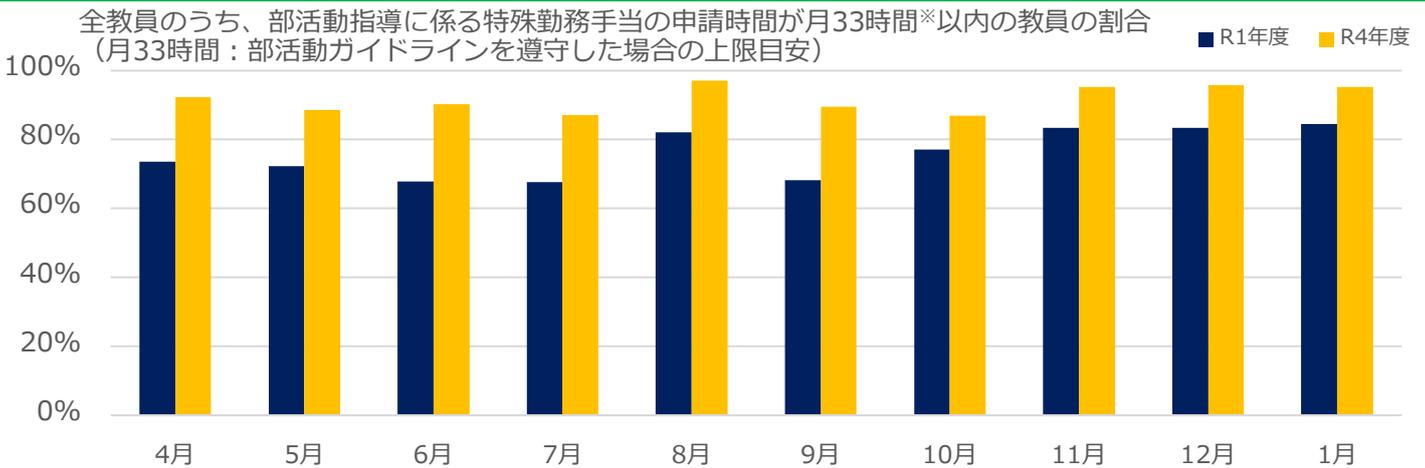


## 部活動の「今」と「これから」特集



今年度最終号では、部活動の「今」と「これから」と題して、今年度の「生徒にも教員にも持続可能な部活動」の実現に向けた取組や、部活動指導員・パイロット指導員の効果的な活用事例等を紹介していくよ。

### データからみる部活動の「今」



4月～1月までの特勤申請月33時間以内の教員の割合(平均)

R元年度: **76.0%** → R4年度: **91.8%**

**15.8% up!!**

※部活動ガイドラインでの活動日数は平日4日、土日1日、活動時間は平日2時間、土日3時間程度の中で、想定される最大の上限としての目安。平日の活動時間2時間のうち、部活動指導は勤務時間(多くは17時00分勤務終了)にかかることが多いため、平日1時間×4日×4週+2時間(2日)=18時間 土日3時間×1日×5週=15時間。



令和元年度と令和4年度を比較しても、1か月あたりの申請目安の上限である33時間以内の教員の割合が、4月～1月のすべての月で部活動ガイドラインに沿った活動が着実に進んでいるのが、このデータでみることができるよ。

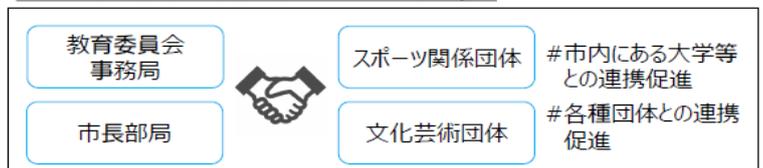
### オール横浜で取組む部活動の「これから」

令和4年12月22日に行われた総合教育会議にて、「地域移行を見据えた「持続可能な部活動」の実現」についての協議が行われ、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動等に親しみ、人生を豊かにする機会である部活動を持続可能なものにするため、当面の課題として、次の4点を横断的に取り組んでいくことが確認されました。

#### (1) 働き方改革の一層の推進



#### (3) 部活動指導を担う地域人材の一層の確保



#### (2) 多様な地域移行の実践例の蓄積



#### (4) 大会の精選と運営の改善



地域移行の受け皿の更なる確保や保護者負担の在り方など、中長期的な課題については、国の動向を注視しつつ検討を継続

令和5年度における「生徒にも教員にも持続可能な部活動」の実現に向けた具体的な方策等については、こちらを参照してね。



# パイロット指導員・部活動指導員の取組紹介

横浜市立  
原中学校  
Hara Junior High School

## バスケットボール部

今年度からパイロット指導員さんとして指導している学校の取組を紹介するね!どう変わったかな?



指導員さん

前任の顧問の先生から声をかけていただき、務めています。体育館での練習時は、ほぼ毎回指導しています。日頃の練習では顧問の先生との連携を密にして、特に会議や事務処理で顧問の先生が不在の時は、顧問の先生の指導方針を十分に理解した上で、子どもたちに指導するよう心掛けています。生徒の変化は小さいことでも見逃さず顧問の先生に報告し、生活の様子を共有し、指導しています。



顧問の先生

初めての3年担任で不安の中、放課後に進路指導業務等に専念することができました。生徒たちは指導者の目が行き届くことで、やる気を失うことなく、継続した活動をすることができ、秋の新人戦で県大会出場という結果につながりました。

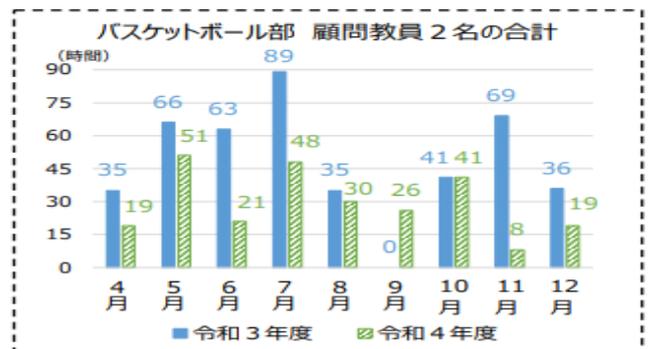


顧問の先生

放課後に生徒の活動や会議で部活動を見られないことが多い中、安心して部活動をお願いすることができました。初めての個別支援学級担任の仕事にも安心して取組むことができ、精神的な負担も軽減しました。

### 指導員さんと顧問教員のとある一日

予定	指導員さん	顧問教員
15:00 帰り学活	【出勤】 ・体育館で生徒の出迎え ・部員の出欠確認	【学級】 ・生徒相談等
15:15~ 部活動開始	【体育館】 ・顧問教諭と練習内容確認	【体育館】 ・生徒の参加等の様子を確認
部活動中	【体育館】 ・技術面や精神面を指導	【職員室】 ・家庭訪問 ・学年打ち合わせ・教材研究 ・職員会議等の資料作成など
~17:00 部活動終了	【体育館】ミーティング ・一日の練習振り返り  【職員室】 ・活動の様子の情報共有し、方針や練習を確認	【体育館】ミーティング ・指導員の話を受け、部全体への声掛け
17:15	【退勤】	



令和3年8月下旬から9月下旬は分散登校

部活動指導に係る特殊勤務手当の申請時間の合計  
(4月~12月)  
前年度比 **171時間** 減



生徒の様子をしっかり把握しながら、顧問の先生が業務に専念できる体制として連携が図られているのがわかるね。

横浜市立  
飯島中学校  
Iijima Junior High School

## 吹奏楽部

部活動指導員さんと顧問との連携がどのようにされているかみてみよう!



指導員さん

学校事務職員さん(中学時代の同級生)から、部活動指導の声がかかり、スタートしました。子どもたちの「上手になりたい」という思いと顧問の先生と部の方針を共有して、指導しています。指導の際には、気になったことなどを報告するだけでなく、学校生活の様子を顧問の先生から確認しながら、連携を図っています。



顧問の先生

平日に指導員さんが来られる日には、すべての指導を基本はお願いしています。進路担当でしたので、特に進路の時期は、業務に専念することができました。



顧問の先生

演奏会前で練習が必要な時に、家の都合で休日出勤できない際には、指導員さんが単独で指導に入ったことで、子どもたちの活動を確保することができました。

休日の  
単独指導実施

今年度は、他の部活動が実施している場合に限定して、指導員さんの単独指導を複数回実施。

計画的な  
指導日の設定

学校の行事と吹奏楽部のコンクールや地域行事等の予定を調整し、平日に指導できる日を設定。

どのように?

- ・欠席連絡は、事前に把握。
- ・音楽室の鍵は、他の部活動の先生と連携し、指導員が管理できるように。
- ・後日、指導内容を顧問の先生と共有。

### コンクールの引率・指揮者として

急遽、顧問の先生が参加できなくなった時に、指導員さんに指揮者を担当してもらい、副校長先生と引率も行っていました。日々の丁寧な関わりから、子どもたちも安心してコンクールに臨むことができました。今後も必要に応じて、単独指導・単独引率の体制を図って行こうと思います。



校長先生

働き方は?

顧問教員2名の  
時間外在校等時間  
(令和4年4月~1月平均)  
36:29

## 動画「第4期横浜市教育振興基本計画のポイント ～わたしの・あなたの・みんなの成長～」

本計画が子どもの成長に関わる全ての方により伝わるよう、約3分間の動画を制作しました。校内の教職員の方々だけでなく、学校説明会や学校運営協議会等を通して、保護者の方や地域の方など、学校教育に関わる方々にも共有いただき、「みんなの計画・みんなで実現」を進めていきましょう。

### 【公開先ホームページ】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/plankoho/plan/kyoikuplan/4th-kyoikuplan.html#movie>

(公開先QRコード)



3分で横浜の目指す教育が分かります!!



## 第4期横浜市教育振興基本計画（全体版及び概要版）

### 【ダウンロード先(横浜市ホームページ)】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/plankoho/plan/kyoikuplan/4th-kyoikuplan.html>

※概要版について、外国語版（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、やさしい日本語）及び音声データを横浜市ホームページにて公開します。

点字版は市民情報センターや区役所等で閲覧できます。

(公開先QRコード)



更に詳しく知りたい方は、こちらから…  
教職員の働き方に関する部分は「柱6」



今年度の働き方改革通信 smile は、さまざまなデータをもとにした現状や取組み実践をトピックにして紹介しました。

- 第1号【「教職員の働き方改革プラン達成目標について」令和3年度 of 取組状況の報告】  
活用データ:働き方改革プランにおける指標
- 第2号【よりよい教育活動の実現のためのICTの効果的な活用について】  
活用データ:GIGA 端末の活用状況に関するアンケート
- 第3号【「持続可能な学校に向けた教育課程編成の好実践に係る情報交換会」の報告】  
活用データ:モデル校教職員アンケート結果
- 第4号【部活動の「今」と「これから」特集】  
活用データ:部活動指導に係る特殊勤務手当の申請時間が月33時間以内の教員の割合

smile 通信のバックナンバーは、次のページで閲覧できますので、お時間ある時に是非お読みください。  
YCAN トップページ > 教育委員会事務局 > 教育政策推進課 > 教職員の働き方改革

今年も一年間働き方改革通信 Smile をお読みいただき、ありがとうございました!

